




2019年11月28日

PRESS RELEASE

 一般社団法人アグロエンジニアリング協議会

 三和油脂株式会社

 株式会社コスメティック・アイーダ

 株式会社ケーエスコポーレーション

 東北福祉大学  
TOHOKU FUKUSHI UNIVERSITY

報道関係各位

## 「米及び油糧米が創る新産業に係る研究開発プラットフォーム」

### (管理運営機関：東北福祉大学) で初の成果品

～米ヌカ発酵エキス配合化粧品「レチエ スキンコンディショナー」を12月から販売～

#### <要旨>

- ▶ 東北福祉大学が管理運営機関となっている、農林水産省「知」の集積と活用場「米及び油糧米が創る新産業に係る研究開発プラットフォーム」の構成員である一般社団法人アグロエンジニアリング協議会は、同じく構成員である三和油脂株式会社(本社：山形県天童市、代表取締役：山口與左衛門)、株式会社コスメティック・アイーダ(本社：神奈川県大和市、代表取締役：神谷文夫)、株式会社ケーエスコポーレーション(本社：塩釜市、代表取締役：松本幸成)とのコラボ商品「米ヌカ発酵エキス配合化粧品『レチエ スキンコンディショナー』」を、2019年12月より販売開始します。

#### <経緯>

「米及び油糧米が創る新産業に係る研究開発プラットフォーム」は、2019年1月30日に設立総会が開催され

- (1)次世代に求められる高アミロース米生産に係る研究開発
- (2)米の高度利用・加工に係る研究開発
- (3)米油の新たな有効利用研究
- (4)米油生産に係るシステム技術研究開発

に取り組んでいます。このたび、多様な専門知の結集による社会実装を目指す一般社団法人アグロエンジニアリング協議会の参加企業(三和油脂株式会社、株式会社コスメティック・アイーダ、株式会社ケーエスコポーレーション)が、プラットフォームの場で各々の得意技術を出し合って生まれた化粧品を新発売するに至りました。

三和油脂株式会社と山形大学との共同研究による選抜した麹菌、乳酸菌による米ヌカ発酵エキスを、一般社団法人アグロエンジニアリング協議会での研究会において同社と株式会社コスメティック・アイーダとの間で化

粧水への応用可能性について協議、試作品が完成し、このほど販売を開始する運びになりました。また同協議会の参加企業である株式会社ケーエスコポレーションが有する首都圏販売ネットワークを通じて新たな OEM 先を開拓し、別ブランド展開による売上げの拡大も図っていく予定です。

<商品名> 「レチエ スキンコンディショナー」

### <商品の特長>

#### 1. レチエ (LAITIER) とは

フランス語で「ミルクのような」という意味のレチエ。「きれいなメイクのための美しい肌作り」を実現するために生まれたブランド。ミルクのように優しく、そしてすべてを包み込むような温かみのある製品づくりを通して、ミルクのようにやわらかくなめらかな透肌（すはだ）と豊かな思いを伝えていきたい…

レチエにはそんな願いが込められています。

#### 2. 今までにない 米ヌカ発酵液『レチエ スキンコンディショナー』とは

米ヌカとは玄米を精白した際に出る果皮、種皮、胚芽などの部分のことであり、化粧品には臭さにより、ほとんど利用されていなかった部分です。そこで、

**麹菌と乳酸菌を組み合わせた独自発酵法(※1)にて、米ヌカの臭さを改善した化粧品を開発、米ヌカより単離(※2)して化粧品にしました。**この発酵法により、今まで抽出できていなかった成分を見出すこともできました。※1 特許取得 ※2 特性の成分のみ取り出すこと

肌にたっぷりうるおいを与え、まろやかで美容液のような使用感の化粧水です。

### <商品の概要>

名称 : レチエ スキンコンディショナー

発売開始日 : 2019年12月3日

販売料金 : 6,000円(税抜)

サイズ : 縦170mm×横42mm×幅42mm, 150ml

販売店 : 舞台屋

URL : <http://www.butaiya.co.jp/>

問い合わせ先 : 株式会社コスメティック・アイダ 宮城本工場

宮城県亘理郡亘理町逢隈高屋字堂田4-2-4

TEL:0223-23-0070

### ■プラットフォーム概要

「米及び油糧米が創る新産業に係る研究開発プラットフォーム」



管理運営機関：東北福祉大学

所在地：仙台市青葉区国見1丁目8番1号

設立：2019年1月30日

プロデューサー：山口與左衛門 三和油脂(株) 代表取締役、鈴木康夫 東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授

設立趣旨：危ぶまれる我が国の農業、特に主食である米の生産が危機的な状況にある。そのような中、機能性成分を多く含む米油や米糠の需要が健康志向の高まりで拡大しているものの、油糧米の生産量が需要に対応できていない。そこで、行政、産業界や研究者など産学官が一丸になって新たな米食、或いは新たな活用の潮流を創造する。

### ■一般社団法人アグロエンジニアリング協議会概要

商号：一般社団法人アグロエンジニアリング協議会

代表者：会長 鈴木 康夫

所在地：仙台市青葉区国分町3丁目5番7号 MKビル3F

設立：2017年2月28日

事業内容：次世代の農林水産業を目指す工学技術集成(アグロエンジニアリング)を体系化し、食料・農林水産業分野における研究開発情報などの「知」の集積を図ると共に、それら「知」の社会実装に向けて民間企業等の事業化ニーズを受け、事業化企画・調整機能を担う。

URL：<http://www.agroen.or.jp/>

### ■プラットフォーム等に関するお問い合わせ先

東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授

鈴木 康夫

TEL：022-301-1297

Email：[ya-suzuki@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:ya-suzuki@tfu-mail.tfu.ac.jp)

### ■商品に関するお問い合わせ先

企業名：株式会社コスメティック・アイーダ

担当者名：元吉

TEL：03-5468-5151

Email：[motoyoshi@e-laitier.com](mailto:motoyoshi@e-laitier.com)